


消防防災分野において有効に活用できると認められる
「消防防災製品等」の推奨

消防防災製品等推奨品
 (一財)日本消防設備安全センター 

一般財団法人 日本消防設備安全センターでは、平成25年12月5日付けで、地震・停電時の防災照明器具、又、非常灯及び誘導灯の付加照明装置としてMAmoria (マモリア) (MAmoria-1) を次のとおり推奨しました。

システム・機器名	振動検知照明装置
システム・機器型式記号	MAmoria(マモリア) MAmoria-1
申請企業名	株式会社ブラザーエンタープライズ
推奨番号	推防災第 21号
推奨年月日	平成25年12月 5日
推奨の有効期限	平成30年 3月31日



振動検知照明装置 **MAmoria**

室内光をエネルギーに ——。



揺れを検知して明るく照らし、
地震時の暗闇からあなたを守ります。

検振装置が反応



ポイント1
地震の揺れを検知すると検振装置が反応し、点灯する。

点灯



ポイント2
急な停電時にも、緊急の避難経路確保などに役立つ。

発電したエネルギーで
震災・停電対策

安全性の高い蓄電池を搭載

電池交換・ランプ交換不要
(ランニングコストゼロ)

簡単取り付けで配線工事不要

消防防災製品等の推奨品として認定



株式会社ブラザーエンタープライズ

本製品「振動検知照明装置」は、室内光の小電力を発電チャージし、地震などの揺れを感じたとき、自動的に充電したエネルギーでLEDを点灯するもので、次に掲げる特長、構造・機能を有するものである。

1 特長

- (1) 室内光で発電したエネルギーで震災・停電対策ができる。
- (2) 簡単に取付られ、電気配線工事等が不要である。
- (3) 振動検知すると自動的に照明が点灯し、蓄電量がなくなると自動的に充電が開始される。
- (4) マニュアルスイッチで点灯及びリセットスイッチで消灯ができる。
- (5) 電池交換及びランプ交換が不要である。

2 構造・機能

- (1) 本体は、幅 364cm 奥 65cm、重量約 250 g 及びソーラーパネルは、幅 70cm 奥 50cm、重量 35 g である。
- (2) 本体及びソーラーパネルユニットは指定された両面テープ又はネジで固定することができる。
- (3) 本体とソーラーパネルユニットは市販の延長ケーブルを利用することができる。
- (4) 震度 5 弱の振動を検知すると自動的に照明が約 1 時間点灯、内部の蓄電量が 0 に近づくと、照明が消灯すると共に入電待機状態になる自動リセット機能を有している。
- (5) 振動検知装置は鋼球接点のメカ式が取り付けられている。
- (6) ソーラーパネルユニットに約 20 lx以上の照度が入電されると待機放電量を上回り、常に満充電の状態を維持する。
- (7) 本体のマニュアルスイッチを押すと照明が点灯し、リセットスイッチを押すと消灯し、入電待機状態になる手動リセット機能を有している。
- (8) 本体のリセットスイッチを押すと、蓄電デバイスの蓄電量に応じて各色に点灯し、蓄電量を確認することができる。
- (9) 本体の蓄電デバイスは、リチウムイオンキャパシタを使用し、リチウム電池より最高使用温度、急速充放電及びサイクル寿命等の安全性の向上をはかっている。

付 帯 事 項

- 1 地震動に類似した振動等が発生する場所には設置しないこと。
- 2 設置時は、ほぼ水平に固定すること。
- 3 ソーラーパネルユニットの設置場所は、約 50 lx以上の室内に設置すること。
- 4 設置環境が 0℃～40℃、湿度 80%以下の場所に設置すること。
- 5 両面テープを使用する場合は、経年劣化に留意すること。
- 6 接続コネクタは、外れることがないように措置すること。
- 7 定期的に点検をすること。

本推奨製品に関するお問い合わせ先

- ・一般財団法人日本消防設備安全センター
〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-9-16 日本消防会館 7 階
TEL 03-3501-7910/Fax 03-3509-1194
- ・株式会社ブラザーエンタープライズ
〒467-0841 名古屋市瑞穂区苗代町 26 番 17 号
TEL 052-824-3281/FAX 052-824-3240
HP <http://www.brother-enterprise.co.jp/>